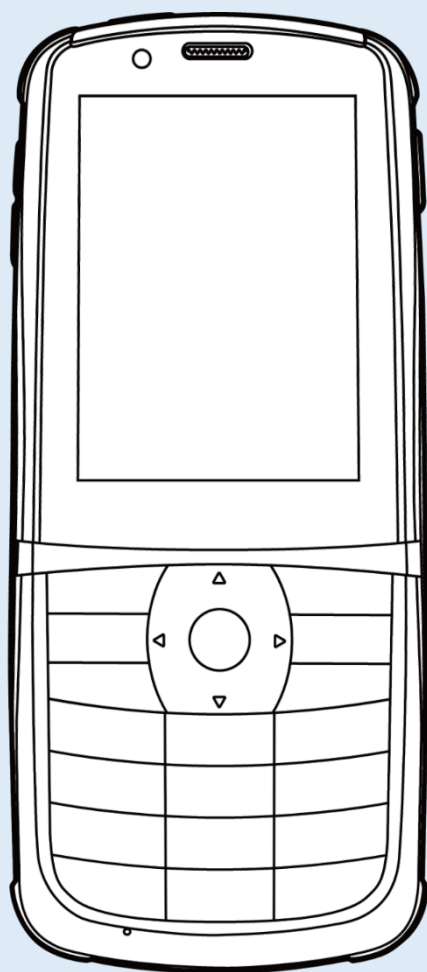


iMESH (IM-550) 取扱説明書

Ver.1.2.0 2019.02.15



はじめに

安全上のご注意	1
各部の名称	5
バッテリーを充電する	7
SIMカードの差し込み方	8
電源を入れる／切る	9
画面説明	10
iMESH を起動する	14
ライセンス認証をする	15

はじめに

通話

通話を開始する	16
通話する	26
通話履歴を見る	29

通話

メッセージ

メッセージを見る	31
メッセージを送る	34
写真を送る	35
動画を送る	36
写真を撮って送る	37

メッセージ

動態

状態を通知／確認する	38
------------	----

動態

その他

各種設定	39
アップデートする	46
困ったときは	49

その他

安全上のご注意

警告 - 死亡や重傷を負うおそれがある内容を示しています -

- 自動車を運転しながら本機を操作しないでください。運転者が操作する場合は、車を安全な場所に停車してから使用してください。
- 航空機内や病院内での設置、運用はしないでください。電子機器や医療機器に影響を与える可能性があります。
- 引火性ガスの発生する場所では設置、運用はしないでください。発火事故の原因になる可能性があります。
- 心臓ペースメーカー装着者は使用しないでください。ペースメーカーに影響を与える可能性があり、誤動作による事故の原因となります。
- 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しないでください。本機からの電波で機器に影響を与える可能性があり、誤動作による事故の原因となります。
- 前方視界を妨げる場所や運転操作の邪魔になる場所に設置、運用はしないでください。怪我や事故、故障の原因となります。
- 運転中は車外の音が聞こえるよう、スピーカーの音量に注意してください。怪我や事故の原因となります。
- 分解や改造をしないでください。怪我や事故、故障の原因となります。

注意 - 傷害や物的損害を負うおそれがある内容を示しています -

- 直射日光の当たる場所に設置、運用はしないでください。樹脂の変形や変色、故障の原因となります。
- 強い衝撃を加えたり投げつけたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の装置以外と接続しないでください。故障の原因となります。
- 磁気カードなどに本機を近づけないでください。キャッシュカードなどの内容が消去される場合があります。
- 清掃にシンナーやアルコールなどを使用しないでください。樹脂の変形や変色、故障の原因となります。

安全上のご注意

正しくご使用いただくために

■本製品は携帯電話通信網を使って通信を行っております。本製品の保証範囲は携帯電話通信網を含めて保証するものではありません。本システムの特性を十分に理解し、使用者の責任に於いてその利益を活用するようにしてください。

■付属品は全てモバイルクリエイイト株式会社が販売しているものを使用してください。市販品や自作物をご利用にならないでください。製品保証の対象外となります。

■運搬時は投げたり落としたりしないでください。機器が壊れます。またネジを外し分解しないでください。性能劣化や故障の原因となり製品保証の対象外となります。

■本製品は、特別な品質／信頼性が要求され、その故障や誤動作が生命維持や財産に著しく関わるような医療機器／防災／防犯セキュリティー機器等としては使用する場合は、当社にご相談ください。

■直射日光が当たる箇所には設置しないでください。性能低下や故障の原因となります。

* 推奨使用環境温度：0℃～+45℃

■汚れたまま長期間放置すると塗装が剥がれる場合があります。定期的に乾いた柔らかい布で乾拭き清掃を行ってください。

■通話する際は、本機から5cm程離してご利用ください。距離が近いと相手に届く音声が割れたり歪んだりする場合があります。

■ポケット通信サービスエリア内であっても、トンネル内や車庫内など電波の弱い場所や、通信回線の状態(ネットワーク回線工事や混線)などの影響で、通話中に音声途切れる場合があります。

■本製品のファームウェアは、リバース・エンジニアリング、逆アセンブルまたは逆コンパイルすることはできません。また改変改作を行うことはできません。


■本製品に関して記載される著作権、特許、実用新案、商標等の知的財産権の表示を削除または改変することはできません。

■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計されております。日本国外での使用は出来ません。

■本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方・自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

安全上のご注意

防水・防塵性能での事項

 **注意** - 傷害や物的損害を負うおそれがある内容を示しています -

■本製品はSIM/microSDスロットカバー、USB端子キャップをしっかりと取り付けた状態でIP6X(旧JIS保護等級5)、IPX8(旧JIS保護等級6)の防水・防塵性能相当を有しております。

■実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合は、保証の対象外となります。

■防水・防塵性能とも永続的なものではなく、通常の使用によって次第に低下することがあります。


■本製品が濡れている状態で充電を行うと、感電や回路のショート、腐敗が発生し、発熱による火災や故障の原因となります。

■本製品は防水性能を有する機種ですが、SIMカバーの脱着により水などの液体が入った場合には、ご利用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。


■本製品の防水・防塵機能を発揮するために、SIMカバー、USBキャップをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。

安全上のご注意

無線製品としての事項

 **警告** - 死亡や重傷を負うおそれがある内容を示しています -

■お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一改造などにより本体や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。また、日本国以外ではご使用になれません。

■本製品は、アンテナを含めて技術基準適合証明(工事設計認証)を受けた製品です。その証として、「技適マーク 」が本体内で確認できるようになっています。
確認方法:[設定]→[端末情報]→[規定ラベル]

■この端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

■この指針は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)について、これが2W/kgの指針値を超えないこととしています。

この指針値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

この無線機器の側頭部におけるSARの最大値は0.679W/kg、身体に装着した場合のSARの最大値は0.754W/kgです。個々の製品によって多少の差異が生じることがありますが、いずれも許容値を満足しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省電波利用ホームページ <http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>
- 社団法人電波産業会電磁環境委員会 <http://www.arib-emf.org/index02.html>

各部の名称

はじめに

各部の名称

【前面】



【下面】



各部の名称



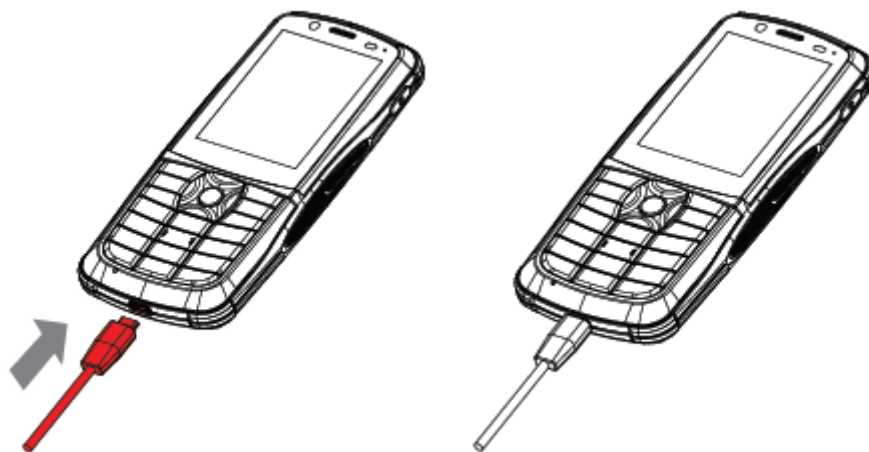
はじめに

各部の名称

バッテリーを充電する

- 1 本体下面にある、充電 / USB ポートに、付属のUSBケーブルを接続します。

- 2 USBケーブルのもう一方の終端を付属のACアダプターに接続した後、ACアダプターをコンセントに差してください。



- ・付属のACアダプターとUSBケーブルを使用してください。互換性のない充電器を使用したり、改造したりすると、端末の故障を招く恐れがあります。
- ・USBケーブルが正確に接続されているか確認してください。

SIMカードの差し込み方

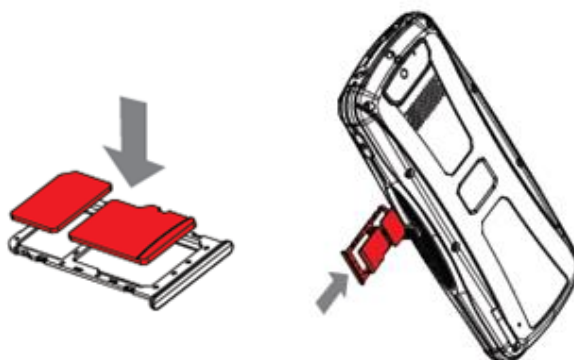
- 1 本体右側面にある SIM/microSD スロットカバーを開きます。



- 2 SIM/microSD トレイ下部の穴にSIM リムーバーを差し込むと、SIM/microSD トレイが押し出されます。



- 3 SIM/microSD トレイにSIM カードをセットし、SIM/microSD スロットに「カチッ」と音がするまで差し込みます。



! 防水性能が維持されるよう、SIM/microSD スロットカバーがしっかりと密閉されているか確認してください。

電源を入れる／切る

本体の電源を入れる

画面が表示されるまで電源キーを長押しします。

本体の電源を切る

確認画面が表示されるまで電源キーを長押しします。
「電源を切る」をタップすると、本体の電源が切れます。



確認画面

本体を再起動する

確認画面が表示されるまで電源キーを長押しします。
「再起動」→「OK」をタップすると、本体が再起動します。

画面を消す

画面がついている状態で、電源キーを短く押してください。

画面をつける

画面が消えている状態で、ボリュームキーを除く任意のキーを短く押してください。

画面説明（ホーム画面）



ステータスバー

左側に各種通知アイコン、右側に端末の各種ステータスアイコンを表示します。
下にスワイプすると通知画面が表示されます。

Google検索ウィジェット

テキストまたは音声入力でクイック検索ができます。

ショートカット

アイコンをタップすると、該当アプリを実行することができます。

拡張ボタン

拡張ボタンをタップすると、メインメニュー画面が表示されます。

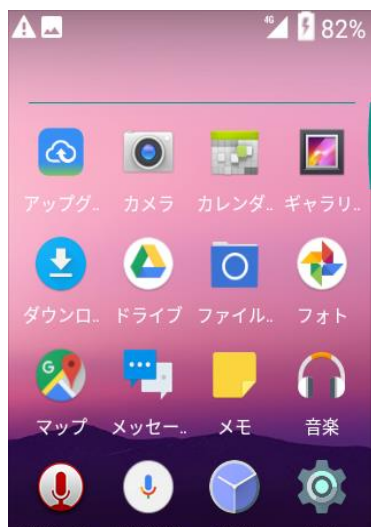
お気に入り

よく使うアプリを5つまで登録することができます。
上にスワイプすると、メインメニュー画面が表示されます。



無線専用モードでご利用になる場合は、ホーム画面は表示されません。

画面説明（メインメニュー画面）



メインメニュー画面では、アプリ全体を確認することができ、任意のアプリをタップして実行することが出来ます。

メインメニュー画面は、以下のいずれかの操作で遷移できます。

- ・ ホーム画面でメニューキーを押す
- ・ 拡張ボタンをタップ
- ・ お気に入りを上にスワイプ

ステータスアイコン

アイコン	説明
	Wi-Fiアクティブおよび信号の強さ／非アクティブ
	ネットワークアクティブおよび信号の強さ／非アクティブ
	Bluetoothアクティブ／非アクティブ
	機内モードアクティブ／非アクティブ
	バッテリー容量表示
	バッテリー充電中



無線専用モードでご利用になる場合は、メインメニュー画面は表示されません。
Wi-Fi設定などの端末設定を行う場合は、無線専用モードを解除する必要があります。

画面説明（通知画面）



展開ボタン

展開ボタンをタップすると、クイック設定画面が表示されます。

設定ボタン

端末の設定画面を表示します。

クイック設定一覧

アイコンをタップすると、該当する設定を変更できます。

通知画面

通知が表示されます。タップすると、通知の詳細を表示できます。また、下にスワイプすると、クイック設定画面が表示されます。

通知消去ボタン

表示されている通知を消去します。



無線専用モードでご利用になる場合は、通知画面は表示されません。

画面説明（クイック設定画面）

はじめに

画面説明（クイック設定画面）



縮小ボタン

縮小ボタンをタップすると、通知画面を表示します。

画面明るさ調整バー

画面の明度を調整できます。

クイック設定タイル一覧

アイコンをタップすると、該当する設定を変更できます。

！ 無線専用モードでご利用になる場合は、クイック設定画面は表示されません。

iMESH を起動する

端末を起動すると、iMESHの起動画面が表示され、その後、トップ画面が表示されます。

初回起動時は、ライセンス認証画面が表示されます。
ライセンス認証については、P.15「ライセンス認証をする」をご参照ください。



起動画面

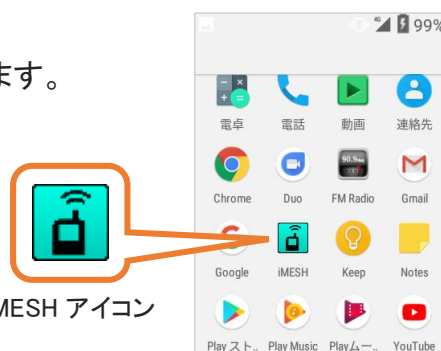


トップ画面

トップ画面の見かた



iMESHを終了している状態から、起動する場合は、
メインメニュー画面にある、iMESH アイコンをタップします。



iMESH アイコン

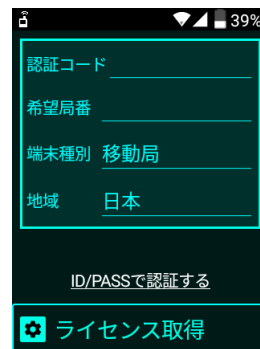
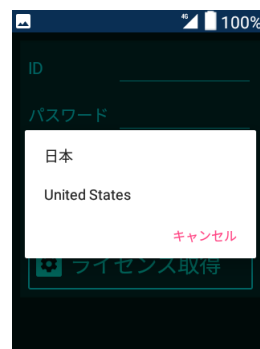
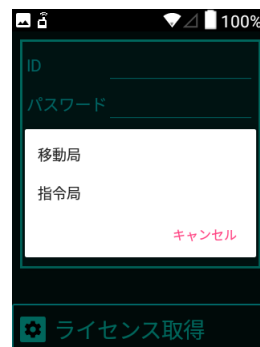
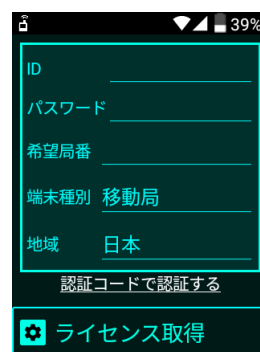
！ 無線専用モードでご利用になる場合は、iMESHを終了させることはできません。

ライセンス認証をする

初回起動時は、ライセンス認証画面が表示されます。

ご契約時に発行された、アカウントID、パスワードおよび、
利用する局番、端末種別、利用地域を入力し、
「ライセンス取得ボタン」をタップします。

認証が成功すると、トップ画面が表示されます。



- ・ 同一顧客内で、同じ局番を重複して登録することはできません。
- ・ 異なる地域を選択した端末間での利用はできません。



認証コードで認証する

事前に認証コードが発行されている場合は、
「認証コードで認証する」を選択します。

認証コードおよび、端末種別、利用地域を入力することで
ライセンス認証を行うことができます。

通話を開始する（個別通話）

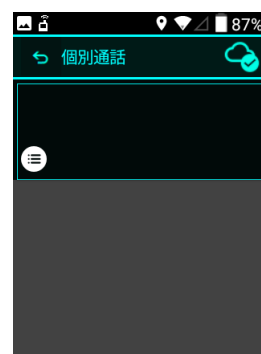
- 1 トップ画面にある、「個別通話/電話」をタップします。



- 2 個別通話画面が表示されたら、数字キーで通話したい相手の局番を入力します。

入力を誤った場合、戻るキーで1つ前の状態に戻すことができます。

※ 局番は4桁以下で指定します。
5桁以上入力すると、IP電話とみなされます。



- 3 局番を入力したら、PTTキーまたは通話キーを押します。



接続が完了すると通話が開始されます。



通話

通話を開始する（個別通話）

通話を開始する（個別通話）

個別局番リストより、通話したい局番を選択して発信することも可能です。



リストから局番をタップした時点で発信されます。



通話を開始する（IP電話 - 発信）

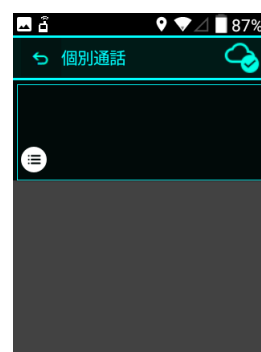
- 1 トップ画面にある、「個別通話/電話」をタップします。



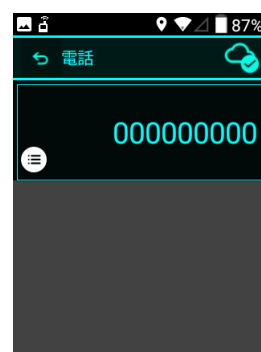
- 2 個別通話画面が表示されたら、数字キーで通話したい相手の電話番号を入力します。

入力を誤った場合、戻るキーで1つ前の状態に戻すことができます。

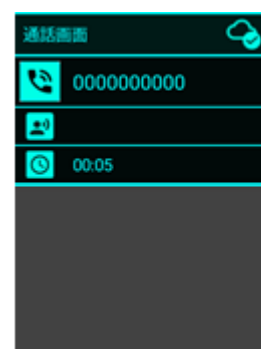
※ 局番は5桁以上で指定します。
4桁以下で入力すると、個別通話とみなされます。



- 3 電話番号を入力したら、PTTキーまたは通話キーを押します。



接続が完了すると通話が開始されます。

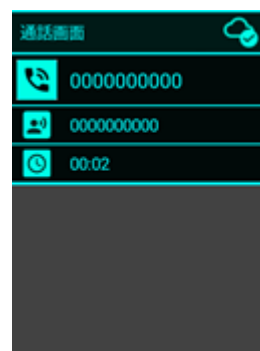


通話を開始する（IP電話 - 着信）

- 1 IP電話を着信すると、着信画面が表示されます。相手の電話番号を確認し、通話する場合は「応答」を、通話しない場合は「拒否」をタップします。



「応答」をタップした場合、通話が開始されます。



通話を開始する（グループ通話）

- 1 トップ画面にある、「グループ/CH通話」をタップします。



- 2 グループ/CH通話画面が表示されたら、数字キーで通話したいグループのグループ番号を入力します。

入力を誤った場合、戻るキーで1つ前の状態に戻すことができます。



- 3 グループ番号を入力したら、PTTキーまたは通話キーを押します。



接続が完了すると通話が開始されます。



通話を開始する（グループ通話）

グループリストより、通話したいグループを選択して発信することも可能です。



リストからグループをタップした時点で発信されます。



通話を開始する (チャンネル通話)

- 1 トップ画面にある、「グループ/CH通話」をタップします。



- 2 グループ/CH通話画面が表示されたら、「CH通話」タブをタップし、数字キーで通話したいチャンネルのチャンネル番号を入力します。

入力を誤った場合、戻るキーで1つ前の状態に戻すことができます。



- 3 チャンネル番号を入力したら、PTTキーまたは通話キーを押します。



接続が完了すると通話が開始されます。



通話を開始する (マルチチャンネル通話)

- 1 トップ画面にある、「グループ/CH通話」をタップします。



- 2 グループ/CH通話画面が表示されたら、数字キーで「通話したいグループ番号 # チャンネル番号」を入力します。

入力を誤った場合、戻るキーで1つ前の状態に戻すことができます。

例: グループ1の10チャンネルと通話したい場合
「1#10」と入力



- 3 番号を入力したら、PTTキーまたは通話キーを押します。



接続が完了すると通話が開始されます。

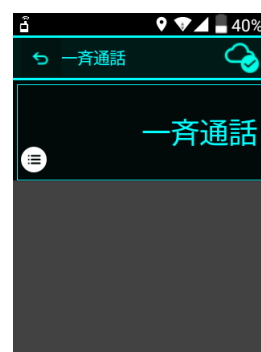


通話を開始する（一斉通話）

1 トップ画面にある、「一斉通話」をタップします。



2 PTTキーまたは通話キーを押します。



接続が完了すると通話が開始されます。



通話

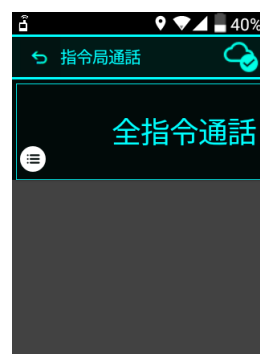
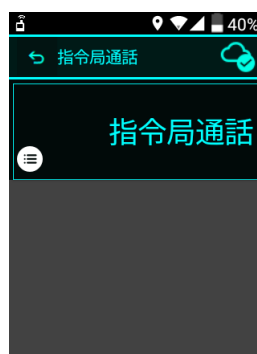
通話を開始する（一斉通話）

通話を開始する（指令局通話）

- 1 トップ画面にある、「指令局通話」をタップします。



- 2 方向キー上下を押して
指令局通話モードを切り替えます。



- 3 PTTキーまたは通話キーを押します。



接続が完了すると通話が開始されます。

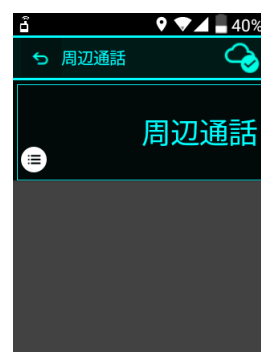


通話を開始する（周辺通話）

1 トップ画面にある、「周辺通話」をタップします。



2 PTTキーまたは通話キーを押します。



接続が完了すると通話が開始されます。



通話

通話を開始する（周辺通話）

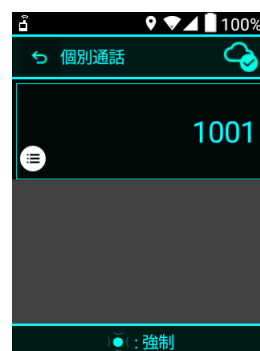
通話を開始する (強制割り込み通話)

- 1 強制通話の開始方法はすべての通話モードで共通です。
トップ画面にある、「個別通話」をタップします。



- 2 強制通話が有効化されている通話モードの場合、通話発信画面の下部に「強制」のラベルが表示されます。

決定キーを押すか、画面下部に表示される「強制」発信ラベルをタップします。



接続が完了すると通話が開始されます。

強制通話中は通話中画面および通話履歴画面の通話モードアイコンが赤色で表示されます。



! 強制割り込み通話モードとは

通話中の無線局を強制的に終話させ、通話に参加させます。強制割り込み通話は機能が有効化されている通話モードでのみ利用が可能です。

強制通話の発信手順は全通話モードで共通となります。IP電話機能は強制割り込み通話をご利用いただけません。



通話する

- 1 通話画面でPTTキーを押すと発話が可能になります。PTTキーを押している間だけ発話可能となり、PTTキーを放すと発話不能となります。

発話可能な状態になると通話画面が青色に変わります。

また、通話相手が発話中の場合は、PTTキーを押しても発話できません。



通話画面の見かた



通話切断のしかた

接続されている全員が発話をせず、一定時間が経過すると、自動的に通話が切断されます。

また、戻るキーを押すことで、任意のタイミングで切断することも可能です。

通話履歴を見る

1 トップ画面にある、「履歴」をタップします。



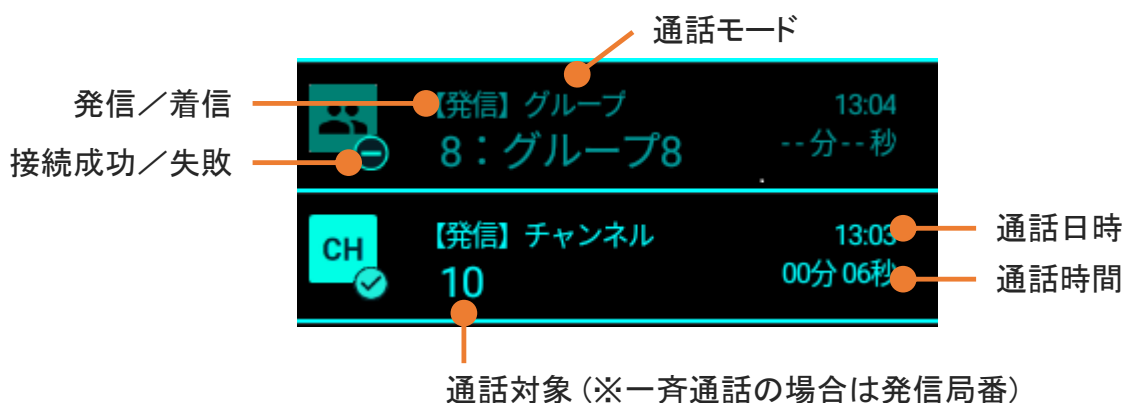
履歴画面が表示されます。

方向キー上下で履歴を選択し、PTTキーまたは通話キーを押すことで、その通話モード・局番に発信することができます。

通話履歴をタップまたは決定キーを押すことで通話履歴の再生画面が表示されます。



通話履歴の見かた



接続成功／失敗の見かた



通話履歴を再生する

- 1 通話履歴をタップまたは決定キーを押すことで、その通話履歴の再生画面が表示されます。

通話履歴をタップするか、PTTキーまたは通話キーを押すことで、その通話モード・局番に発信することができます



通話履歴の再生のしかた



- ・再生／一時停止ボタン
再生ボタンを押すことで通話録音データの再生を開始します。
再生中は「一時停止」ボタンに変わります。
一時停止ボタンを押すことで、現在の位置で再生を止めることができます
- ・停止ボタン
停止ボタンを押すことで通話の再生を停止し、再生位置を開始位置に戻します。
- ・再生位置調整バー
再生中にバーをスライドすることで任意の位置から再生を開始することができます。

メッセージを見る

- 1 トップ画面にある、「メッセージ」をタップします。



- 2 トークルーム一覧画面が表示されたら、見たいメッセージの相手局番またはグループ番号をタップします。

未読メッセージがある場合は、未読バッジが表示されます。



また、「履歴」「個別」「グループ」タブで、表示するリストを切り替えられます。

履歴

… メッセージ送受信をした局番およびグループを表示します。

個別

… 同一顧客の全局番を表示します。

グループ

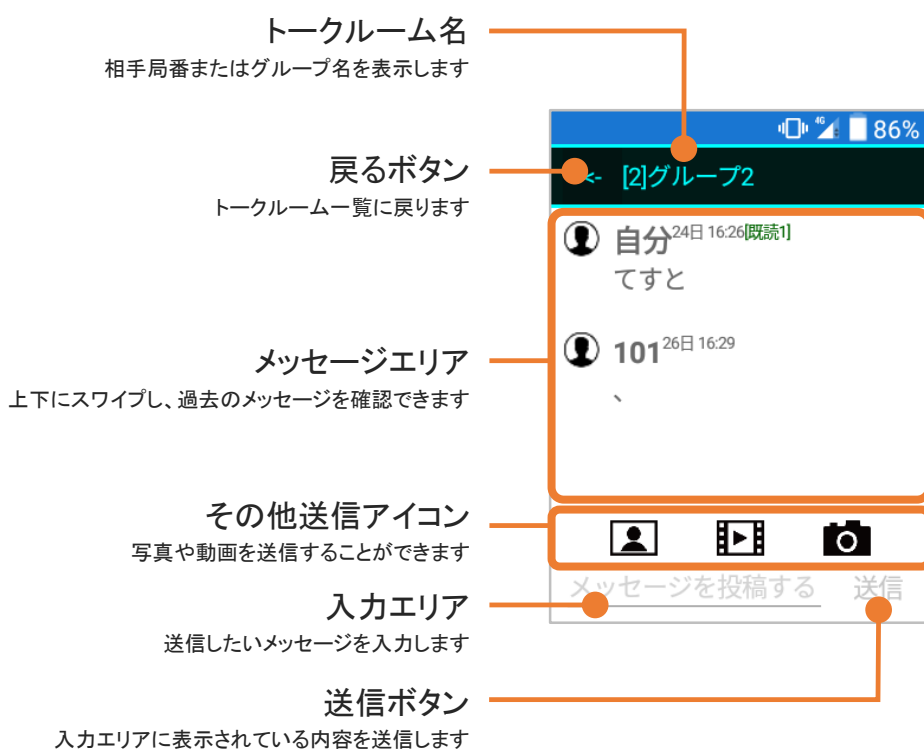
… 所属グループを表示します。

トークルーム画面が表示されます。



メッセージを見る

トークルーム画面の見かた



メッセージを見る

メッセージ

メッセージエリアの見かた



メッセージを見る

! 受信メッセージの保持期間

メッセージを受信してから最低7日間は端末内にデータを保持します。
※ 7日以上経過したメッセージは削除されます。

! 未受信メッセージ

ネットワークがオフラインなどで受信できなかったメッセージは、1チャンネルあたり、最大100件、かつ120時間サーバー内に保存され、次回オンライン時に受信することができます。
※ 120時間以上経過していた場合、メッセージは受信できません。

メッセージを送る

- 1 トークルーム画面にある、入力エリアをタップします。

メッセージを投稿する

入力エリア



- 2 キーボードが表示されたら、投稿したいメッセージを入力し、「送信ボタン」をタップします。

入力エリアにメッセージが入力されていないときは送信することができません。



送信が完了するとメッセージが表示されます。

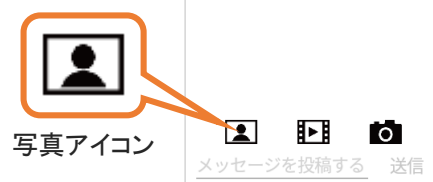
❗ モバロケへのメッセージ送信はできません。

❗ 送信できるメッセージの文字数は、最大1000文字です。



写真を送る

- 1 トークルーム画面にある、写真アイコンをタップします。



- 2 写真選択画面が表示されたら、送りたい写真が入っているフォルダをタップします。



- 3 フォルダの中から送りたい写真を選び、タップします。



アップロードが完了すると写真が表示されます。

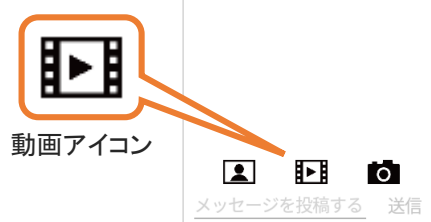
❗ モバロケへの写真送信はできません。

❗ 送信できる写真や動画のファイルサイズは、最大100MBです。

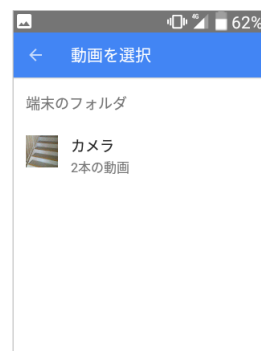


動画を送る

- 1 トークルーム画面にある、動画アイコンをタップします。



- 2 動画選択画面が表示されたら、送りたい写真が入っているフォルダをタップします。



- 3 フォルダの中から送りたい動画を選び、タップします。



アップロードが完了すると動画が表示されます。

! モバロケへの動画送信はできません。

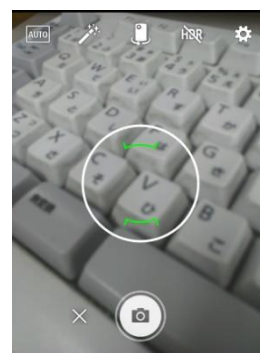


写真を撮って送る

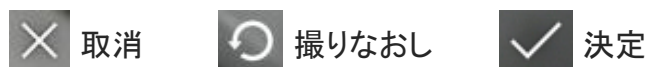
- 1 トークルーム画面にある、カメラアイコンをタップします。



- 2 カメラが起動するので、送信するための写真を撮影します。



- 3 決定アイコンをタップし、撮影した写真を送信します。



アップロードが完了すると写真が表示されます。

! モバロケへの写真送信はできません。



状態を通知／確認する

- 1 トップ画面にある、「状態通知」をタップします。



- 2 状態通知画面が表示されたら、通知したい状態ボタンをタップします。



状態の通知が完了すると、状態ボタンの色が変わります。
色が変わっているボタンが、現在の状態を表します。

また、現在の状態ボタンを再度タップすると、状態を解除することができます。



荷積み

未選択

荷積み

選択中(現在の状態)



「状態通知」は、モバロケサービスを利用しているお客様にのみ表示されます。



位置データの送信間隔は10秒周期です。

各種設定（設定画面の開き方）

- 1 トップ画面にある、「設定」をタップします。

トップ画面にてMENUキーを操作することでも設定画面を開くことができます。



設定画面が表示されます。



各種設定（所属グループ）

- 1 設定画面にある、「所属グループ」をタップします。



- 2 所属グループ設定画面が表示されたら、所属したいグループのチェックボックスにチェックして、「登録」をタップします。

所属グループは複数選択が可能です。
チェックを外したグループは所属から外れます。



登録が完了すると、所属グループが反映されます。

メイングループの設定がされていない場合、メイングループ設定画面が表示されます。

メイングループ設定については、P.38「各種設定（メイングループ）」をご参照ください。

各種設定（メイングループ）

- 1 設定画面にある、「メイングループ」をタップします。



- 2 メイングループ設定画面が表示されたら、所属グループのリストから、メイングループに設定したいグループにチェックし「登録」をタップします。



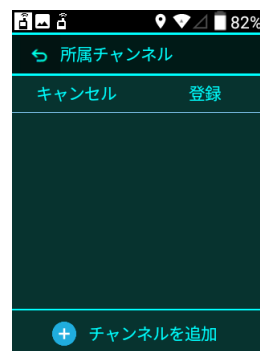
登録が完了すると、メイングループが反映されます。

各種設定（所属チャンネル）

- 1 設定画面にある、「所属チャンネル」をタップします。

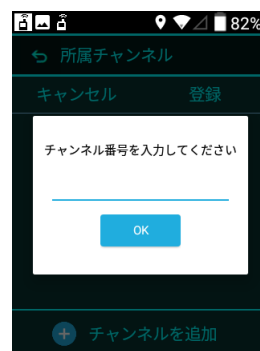


- 2 所属チャンネル画面が表示されたら、「チャンネルを追加」をタップします。



- 3 チャンネル追加画面が表示されたら、チャンネル番号を入力して「OK」をタップします。

入力可能なチャンネル番号は、1～999です。



- 4 複数のチャンネルに所属したい場合は、「チャンネルを追加」を再度タップして追加します。

所属を解除したい場合は、「削除アイコン」をタップしてください。

削除アイコン



所属チャンネルの設定が完了したら「登録」をタップします。登録が完了すると、所属チャンネルが反映されます。



各種設定（発信設定）

- 1 設定画面にある、「発信設定」をタップします。



- 2 発信設定画面が表示されたら、PTTプレス時に発信する通話モードを選択します。

※各通話画面にてPTTプレスした場合は、表示中の通話画面の通話モードにて発信されます。



「固定」を選択した場合は、固定通話モードの選択画面が表示されますので、通話モードを選択して「選択」をタップします。



- 4 発信設定の通話モードを設定したら「登録」をタップします。登録が完了すると、発信設定が反映されます。



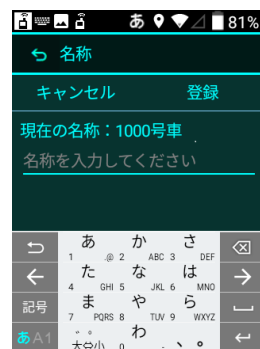
各種設定（名称の確認と変更）

- 1 設定画面にある、「名称」をタップします。



- 2 名称設定画面が表示されます。
この画面で、現在の名称を確認することができます。

名称を変更する場合は、新しい名称を入力して「登録」をタップします。



登録が完了すると、名称が反映されます。

各種設定（バージョン確認）

- 1 設定画面にある、「アプリについて」をタップします。



iMESHの情報画面が表示されます。



アップデートする（本体）

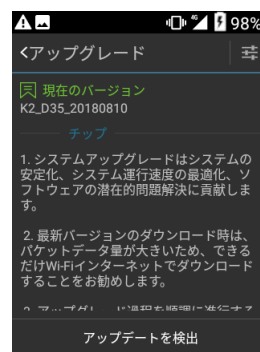
- 1 メインメニュー画面にある、アップグレードアイコンをタップします。



アップグレードアイコン

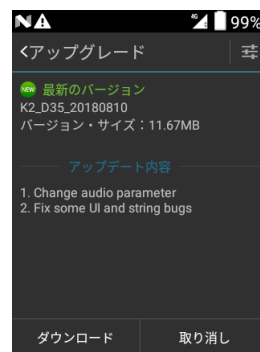
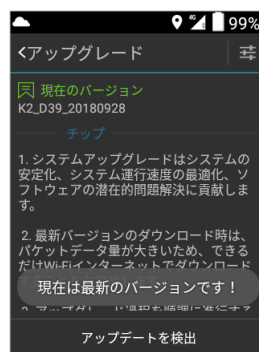


- 2 アップグレード画面が表示されたら、下部にある「アップデートを検出」をタップします。



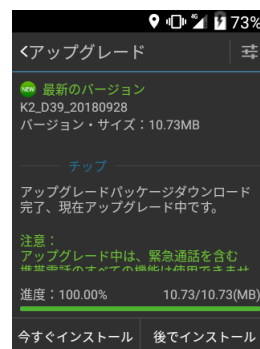
- 3 既に最新バージョンの場合、「現在は最新のバージョンです！」とメッセージが表示されます。

最新でない場合は、ダウンロード画面に遷移します。「ダウンロード」をタップして、ダウンロードを開始します。



- 4 ダウンロードが完了したら、インストール画面に遷移します。

「今すぐインストール」または「後でインストール」をタップし、アップグレードを完了させます。

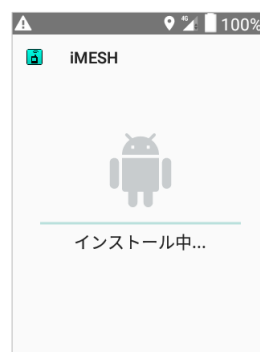
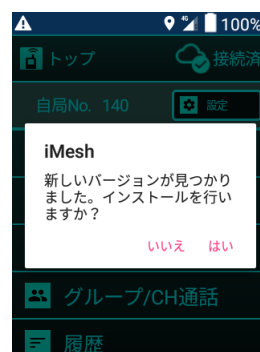


無線専用モードでご利用になる場合は、メインメニュー画面は表示されません。本体のファームウェア更新を行う場合は、無線専用モードを解除する必要があります。

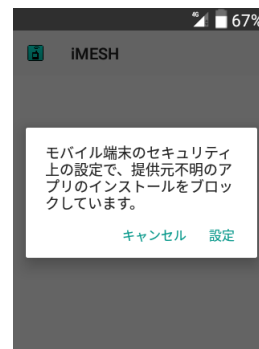
アップデートする (iMESH)

- 1 iMESH 起動時にアプリのアップデートが見つかった場合、インストールの案内が表示されます。内容を確認してインストールを行ってください。

※ 提供元不明のアプリのインストールを許可するには、メインメニュー画面から「設定」→「セキュリティ」を選択し、「提供元不明のアプリ」をONにします。



- 2 アップデートの途中でセキュリティのメッセージが表示された場合、「設定」をタップします。

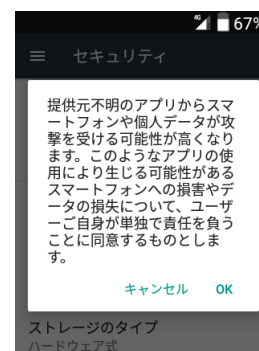


- 3 セキュリティ画面が表示されたら、画面中段の「提供元不明のアプリ」のスイッチをONに切り替えます。

端末の「戻る」キーを押してアップデートの画面に戻ります。



- 4 変更確認のメッセージが表示された場合、「OK」をタップします。



2~4の設定は端末で初回にアプリアップデートを行う際にのみ必要となる操作です。
2回目以降のアップデートの際にはメッセージは表示されません。

困ったときは

自分の声が伝わりにくい

マイクに口を近づけすぎると音質が悪くなることがあります。
マイクを指などでふさがないように気をつけてください。



相手の声が聞こえにくい

音量設定が小さくなっていないか、音量の設定を確認してください。
スピーカーを指などでふさがないように気を付けてください。

通話を切断しようとするとうち画面に戻ってしまう

通話の切断には、戻るキーを使用します。
ホームキーを押すと、通話中であっても iMESH を閉じてしまいます
ので、ご注意ください。



「状態通知」が表示されない

「状態通知」は、モバロケサービスを利用しているお客様にのみ
表示されます。
ご利用登録しているにも関わらず表示されていない場合は、お
手数ですが、iMESH の再起動をお試しいただきますようお願い
致します。



困ったときは

端末がフリーズした

全ての動作が完全にフリーズしてしまった場合は、
お手数ですが、電源キーを10秒以上長押しをしていただきますよう
お願い致します。端末が再起動します。

・取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。
・取扱説明書は製品をご購入いただいたお客様を读者として想定しています。ご購入されたお客様以外からの本製品に関するお問い合わせにはお答えできない場合があります。あらかじめご了承ください。